

保育の實際

遊戯「ごもんのまえ」

作詞 倉橋惣三

作曲 弘田龍太郎

振付 戸倉ハル

ごもんのまえの
ささのおふねは

あめのかわ
どこへゆく

となりのうちの
あかいおべで

はなこちゃん
のるだろか

つぎのとなりの
しろいぼうしで

じろうちゃん
のるだろか

隊形 一列圓形
動作

前奏 四小節(十二呼間) 靜かに聞く

ごもんの

(一)

手をつなぎ軽く上下に振りながら、頭を左(右)に廻して膝を軽く三回屈伸する(隣生と語り合う様子)

前の

頭を右(左)に廻して「ごもんの」と同じ動作を行う。

雨の川

「ご門の前の」と同じ動作繰返す

笹のお舟は

連手をとき、體の前で手を合わせて舟の軸をつくり、圓心に六歩進む(舟が水を切つて進む様子)

どこへ行く

拍手六回しながら六歩さがる

間奏

四小節(十二呼間) 手をつなぎ圓周上を左に歩く

(二)

隣のうちの花子ちゃん (一)の「ご門の前の雨の川」と同じ動作を行う

赤いおべで

兩臂を交叉して胸に當て、膝を軽く六回屈伸しながら、兩手で軽く胸をたたく(六回)

乗るだろか

足踏しながら拍手を六回行う。

間奏

前と同じ

(三)

次の隣の次郎ちゃん (一)の「ご門の前の雨の川」と同じ動作を行う

白い

兩手を頭に左(右)を向く

帽子で

「白」と同じ、右(左)を向く

乗るだろか

足踏しながら拍手を四回行う、(合はせた手は、其の儘一呼間保ち、三拍目の音でおろしてもよいし、又別の合圖でおろしてもよい)

ゴモンノマエノ

倉橋雄三作詩
平井保喜作曲

たのしく

Piabo *f*

The piano introduction consists of two staves. The right hand plays a melodic line with eighth and sixteenth notes, while the left hand provides a harmonic accompaniment with chords and moving lines. The dynamic is marked *f* (forte).

Smf

1. ゴモンノマエノアメノカワ
2. となりのうーちはなこちゃん
3. ツーギノトナリノジロウチャ

mf

The first system features a vocal line with two verses of lyrics and a piano accompaniment. The dynamic is marked *Smf* (Soprano mezzo-forte) for the vocal line and *mf* (mezzo-forte) for the piano accompaniment.

1. 2.

サノオハドユク
アカイオベデのるだろか
シロイボウシヂ

The second system continues the vocal and piano accompaniment. It includes a first ending bracket labeled '1. 2.' and lyrics for two verses. The piano accompaniment features arpeggiated chords and moving lines.

3. *rit.*
ノルダロカ

poco a poco rit.

D.S.

The third system concludes the piece with a final vocal line and piano accompaniment. The dynamic is marked *poco a poco rit.* (rhythmically decelerating) and ends with *D.S.* (Da Capo). The piano accompaniment includes a *sf* (sforzando) marking.